



2023年9月6日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 東 京 楽 天 地
代 表 者 名 代 表 取 締 役 浦 井 敏 之
社 長 執 行 役 員
(コード番号 8842 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 岡 村 一
経 営 企 画 ・ 経 理 担 当
(TEL 03 - 3631 - 5195)

2024年1月期第2四半期連結累計期間における業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月8日に発表した2024年1月期第2四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年7月31日）の業績予想値と本日開示の決算値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と決算値との差異

2024年1月期第2四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,500	500	600	400	66.87
今回実績値 (B)	4,801	698	838	596	99.58
増減額 (B-A)	301	198	238	196	
増減率 (%)	6.7	39.8	39.8	49.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年1月期第2四半期)	4,440	537	656	1,180	197.34

2. 差異の理由

2024年1月期第2四半期の連結業績につきましては、娯楽サービス関連事業における映画興行事業において「名探偵コナン 黒鉄の魚影 (サブマリン)」「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」「THE FIRST SLAM DUNK」等の作品が好稼働したこと、および温浴事業においてコロナ禍からの回復に加え、サウナブームにより顧客が若年層にも広がったことなどから、売上高は予想値を上回りました。また、増収に加え、温浴事業において燃料費などの費用増を見込んでおりましたが、期中に政府による負担軽減措置が講じられ、価格上昇も落ち着いてきたこと、および資金計画の見直しに伴う資金調達コストの減少など営業外費用が当初予想を下回ったことなどから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ予想値を上回りました。

以 上